

(案)

職員ワールドカフェ
「基本計画策定談話室」
実施報告書

平成 年 月

鎌倉市

目 次

1 職員ワールドカフェ「基本計画策定談話室について」…………… 1

（１）目的	…………… 1
（２）実施方法	…………… 1
（３）実施概要	…………… 2

2 職員意見のまとめ …………… 8

（１） テーマ① 鎌倉の将来像について	…………… 9
（２） テーマ② 鎌倉のブランド力について	……………11
（３） テーマ③ 注力する施策や事業について	……………13
（４） テーマ④ 市民力・地域力について	……………15
（５） テーマ⑤ 鎌倉市の財政について	……………17
（６） テーマ⑥ 地域コミュニティについて	……………19
（７） テーマ⑦ 鎌倉市の防災について	……………21
【参考】全体	……………23



1 職員ワールドカフェ「基本計画策定談話室」について

(1) 目的

次期基本計画の策定作業の一環として、総合計画への理解をより一層深め、「未来の鎌倉のまちづくりに何が必要なのか」について、お互いの意見を交換し合いながら共に考えることを目的に、「基本計画策定談話室」を実施しました。

(2) 実施方法

「基本計画策定談話室」は、「ワールドカフェ」の形式を用いて実施しました。

「ワールドカフェ」とは、話合いの場において、カフェテーブルのような小グループに分け、度々メンバー交換をすることにより、参加者全員が知識や考えを共有でき、多様な意見の創出が期待される手法です。

今回の次期基本計画の策定にあたり、多くの職員からの意見聴取の手法として適していることから、この方法を採用することとしました。

＜ワールドカフェの特徴＞

- ・ 4～5人1グループで決められたテーマについて話合う。
- ・ 1ラウンド20～25分程度で数ラウンド行う。
- ・ ラウンドごとに1人を残してメンバーを交換する。
- ・ ラウンド中は、模造紙に思いついたことを自由に書く。
- ・ ラウンド後に話合いの中で出たアイデアや気づき事項を参加者それぞれがふせん等に取り付け、その後全体で意見を集約する。

(3) 実施概要

ア 基本計画策定談話室の実施概要

基本計画策定談話室を次のとおり実施しました。

【実施期間】 平成 24 年 10 月から 11 月の原則月・水・金曜日

【実施時間】 別表のとおり

【実施場所】 鎌倉市役所本庁舎 2 階 201 会議室他

【対象者・参加者】

職員全員（部長職を除く）を対象とし、約 1,330 名のうち、710 名が参加しました。

【テーマ】 以下の 7 テーマで実施しました。（カッコ内は実施回数）

- ① 鎌倉の将来像について（7 回）
- ② 鎌倉のブランド力について（7 回）
- ③ 注力する施策や事業について（7 回）
- ④ 市民力・地域力について（5 回）
- ⑤ 鎌倉市の財政について（5 回）
- ⑥ 地域コミュニティについて（4 回）
- ⑦ 鎌倉市の防災について（4 回）

<別 表>

回	日時		会場	テーマ	参加者数 (人)
1	10 月 10 日（水）	午前 10:00～11:30	201 会議室	①	22
2	10 月 10 日（水）	午後 2:00～ 3:30	201 会議室	②	19
3	10 月 12 日（金）	午前 10:00～11:30	201 会議室	③	20
4	10 月 12 日（金）	午後 2:00～ 3:30	201 会議室	①	17
5	10 月 15 日（月）	午前 10:00～11:30	201 会議室	②	15
6	10 月 15 日（月）	午後 2:00～ 3:30	201 会議室	③	20
7	10 月 17 日（水）	午前 10:00～11:30	201 会議室	①	20
8	10 月 17 日（水）	午後 2:00～ 3:30	201 会議室	②	19
9	10 月 19 日（金）	午前 10:00～11:30	201 会議室	③	22
10	10 月 19 日（金）	午後 2:00～ 3:30	201 会議室	①	22
11	10 月 22 日（月）	午前 10:00～11:30	201 会議室	②	20
12	10 月 22 日（月）	午後 2:00～ 3:30	201 会議室	③	20

＜別表つづき＞

回	日時		会場	テーマ	参加者数 (人)
13	10月24日(水)	午前 10:00～11:30	201 会議室	①	22
14	10月24日(水)	午後 1:30～ 3:00	201 会議室	②	22
15	10月26日(金)	午前 10:00～11:30	201 会議室	③	20
16	10月26日(金)	午後 2:00～ 3:30	201 会議室	①	21
17	10月29日(月)	午前 10:00～11:30	201 会議室	②	15
18	10月29日(月)	午後 2:00～ 3:30	第1委員会室	③	14
19	10月31日(水)	午前 10:00～11:30	201 会議室	①	19
20	10月31日(水)	午後 2:00～ 3:30	201 会議室	②	20
21	11月2日(金)	午前 10:00～11:30	201 会議室	③	15
22	11月2日(金)	午後 2:00～ 3:30	201 会議室	④	19
23	11月5日(月)	午前 10:00～11:30	201 会議室	⑤	19
24	11月5日(月)	午後 2:00～ 3:30	201 会議室	⑥	15
25	11月7日(水)	午前 10:00～11:30	全員協議会室	⑦	19
26	11月7日(水)	午後 1:30～ 3:00	823 会議室	④	23
27	11月9日(金)	午前 10:00～11:30	201 会議室	⑤	16
28	11月9日(金)	午後 2:00～ 3:30	201 会議室	⑥	22
29	11月12日(月)	午後 2:00～ 3:30	201 会議室	⑦	18
30	11月14日(水)	午前 10:00～11:30	201 会議室	④	16
31	11月14日(水)	午後 1:30～ 3:00	201 会議室	⑤	17
32	11月16日(金)	午前 10:00～11:30	201 会議室	⑥	9
33	11月16日(金)	午後 2:00～ 3:30	201 会議室	⑦	18
34	11月19日(月)	午前 10:00～11:30	201 会議室	④	15
35	11月21日(水)	午前 10:00～11:30	201 会議室	⑤	16
36	11月21日(水)	午後 1:30～ 3:00	201 会議室	⑥	20
37	11月28日(水)	午前 10:00～11:30	201 会議室	⑦	13
38	11月28日(水)	午後 2:00～ 3:30	全員協議会室	④	16
39	11月29日(木)	午前 10:00～11:30	201 会議室	⑤	15

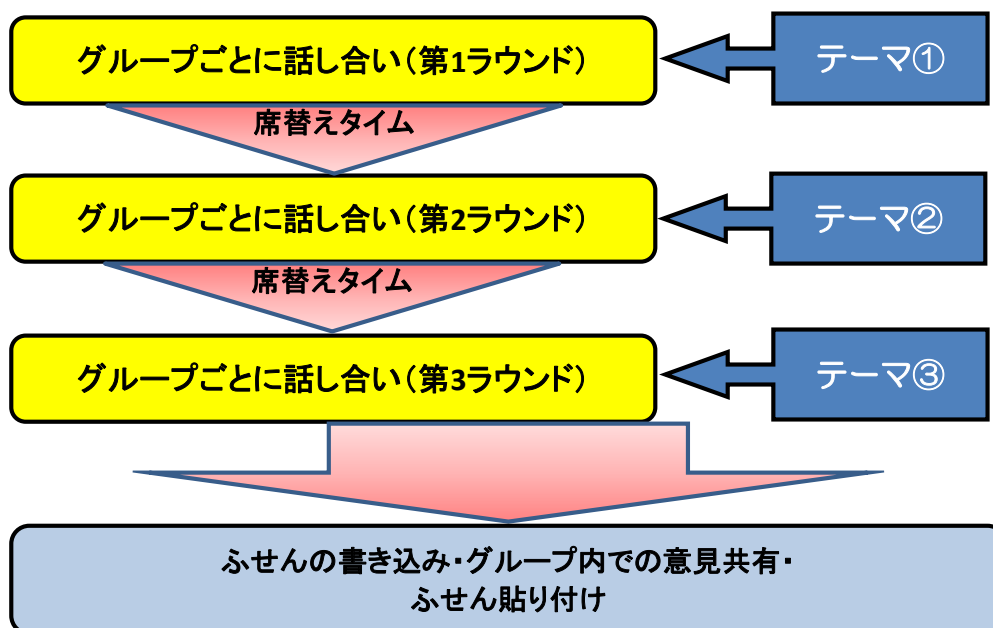
イ 基本計画策定談話室の進め方

今回の基本計画策定談話室では、参加者 4～5 人で 1 つのグループを形成し、各回のテーマに基づき、ラウンドごとに異なる個別テーマについて話し合いました。1 回のラウンドは約 20 分で行い、合計 3 ラウンドで 1 ラウンドごとに席を移って進めました。

基本計画策定談話室の冒頭では、次期基本計画を前倒して策定することの背景のほか、ワールドカフェの手法および進め方について説明を行いました。

全ラウンド終了後、第 1～3 ラウンドを通じて出たアイデアや印象に残った点などをふせんに書き、そのふせんを模造紙に貼り付けた後、各グループ内で意見の共有を行いました。

基本計画策定談話室の進め方



ウ テーマ

今回の基本計画策定談話室では、各回のテーマに基づき、以下のようラウンドごとに異なる個別テーマを設けました。

まず、ラウンド1で、参加者の身近な経験や日ごろ感じていることから話始め、ラウンド2、ラウンド3と進んでいくにあたり、鎌倉の将来像やそれについて自分自身ができることのほか、優先して取り組むべき施策などについて話合いました。

① 鎌倉の将来像について

ラウンド1	あなたが普段「鎌倉っていいな」と感じるのはどんなところですか？
ラウンド2	20年後の鎌倉はどんなまちになっていてほしいと思いますか？
ラウンド3	ラウンド2で話し合ったような鎌倉になるために、ここ5年くらいの間で、どのようなことが必要だと思いますか？

② 鎌倉のブランド力について

ラウンド1	鎌倉のブランド力と聞いて、何を連想しますか？
ラウンド2	今現在、そのブランド力を活かした様々な取組には、どんなことがあるのでしょうか？
ラウンド3	今後、そのブランド力を使って、さらにどんなことができると思いますか？

③ 注力する施策や事業について

ラウンド1	鎌倉市の将来都市像の中に「生きる喜びと新しい魅力を創造するまち」という言葉があります。この言葉を聞いて、あなたはどんなまちをイメージしますか？
ラウンド2	ラウンド1で皆さんがイメージしたまちを実現するためには、どんな取組が必要でしょうか？
ラウンド3	ラウンド2を受けて、厳しい財政状況の中、「これだけは優先して取り組んでいかなければならない」ことは何だと思いますか？

④ 市民力・地域力について

ラウンド1	「市民力・地域力」と聞いて、あなたはどんなことをイメージしますか？
ラウンド2	「市民力・地域力」を活かして、市と市民や地域が一緒に取り組んだり、市民や地域が自ら取り組むことで、より良くなる公共サービスにはどんなことがあると思いますか？
ラウンド3	今後、「市民力・地域力」をさらに推進していくためには、どうしたら良いのでしょうか？

⑤ 鎌倉市の財政について

ラウンド1	「鎌倉市の財政状況は厳しい」と言われますが、どうして厳しいのだと思いますか？
ラウンド2	もしも、あなたが鎌倉市長だったら、この厳しい財政状況の中でも財源を優先して、どんなことに取り組んでいきますか？
ラウンド3	もしも、あなたが鎌倉市長だったら、この厳しい財政状況を改善するために、どのような取組を行っていきますか。（歳入・歳出の視点）

⑥ 地域コミュニティについて

ラウンド1	今の「地域のつながり」や「地域コミュニティ」について、あなたはどのように思いますか？または、感じていますか？
ラウンド2	理想的な「地域コミュニティ」とはどのような姿だと思いますか？
ラウンド3	鎌倉市が、ラウンド2で話し合った理想的な「地域コミュニティ」に近づくためには、どうしたら良いのでしょうか？

⑦ 鎌倉市の防災について

ラウンド1	3.11 を体験して、あなたは何を感じましたか？
ラウンド2	「災害に強いまち」と聞いて、どんなまちをイメージしますか？
ラウンド3	鎌倉市が「災害に強いまち」になるためには、取り組まなければならないことは何でしょうか？

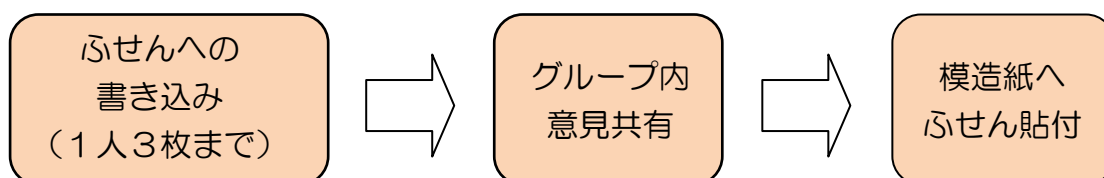
エ スケジュール

今回の基本計画策定談話室は、以下のスケジュールで行いました。

累計時間	所要時間	内 容
0:00	0:07	はじまりのあいさつ・次期基本計画策定の背景・ワールドカフェの説明
0:07	0:20	【ラウンド1】
0:27	0:03	席替え・ラウンド2の説明
0:30	0:20	【ラウンド2】
0:50	0:02	席替え・ラウンド3の説明
0:52	0:20	【ラウンド3】
1:12	0:10	グループでの振り返り・意見共有
1:22	0:03	終わりのあいさつ
1:25	—	—

オ 全体での意見共有方法

全ラウンドが終了した後に、第1～3ラウンドを通じて出たアイデアや印象に残った点などをふせんに書く際には、1人3枚までとし、各グループ内で意見の共有を行いました。



カ 意見の活用方法

今回の基本計画策定談話室で出た意見やアイデア、考え方については、次期基本計画の策定にあたり、計画の推進に向けた考え方やまちづくりの展望などに反映させていきます。

2 職員意見のまとめ

ふせんに書き込まれた意見を集計し、各テーマにおいてどのような分野について意見が多かったのかをまとめました。

意見を本市の将来目標別に分類集計した結果について、「ア 将来目標別」の書き込みの割合として円グラフで示しました。グラフ内の番号1～6は各将来目標に対応しており、現行の第2期基本計画の土台や推進についてまとめた「0計画の前提」、「7計画の推進」についても項目を設け、同様にグラフ内に示しています。なお、「その他」は番号0～7のどれにも対応していない意見となります。

また、各将来目標の内訳である分野別にふせんを再分類し、どのような傾向がみられるかについて、「イ 分野別」の書き込みの割合として棒グラフで整理しました。

なお、円グラフ中の回答率の数値は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

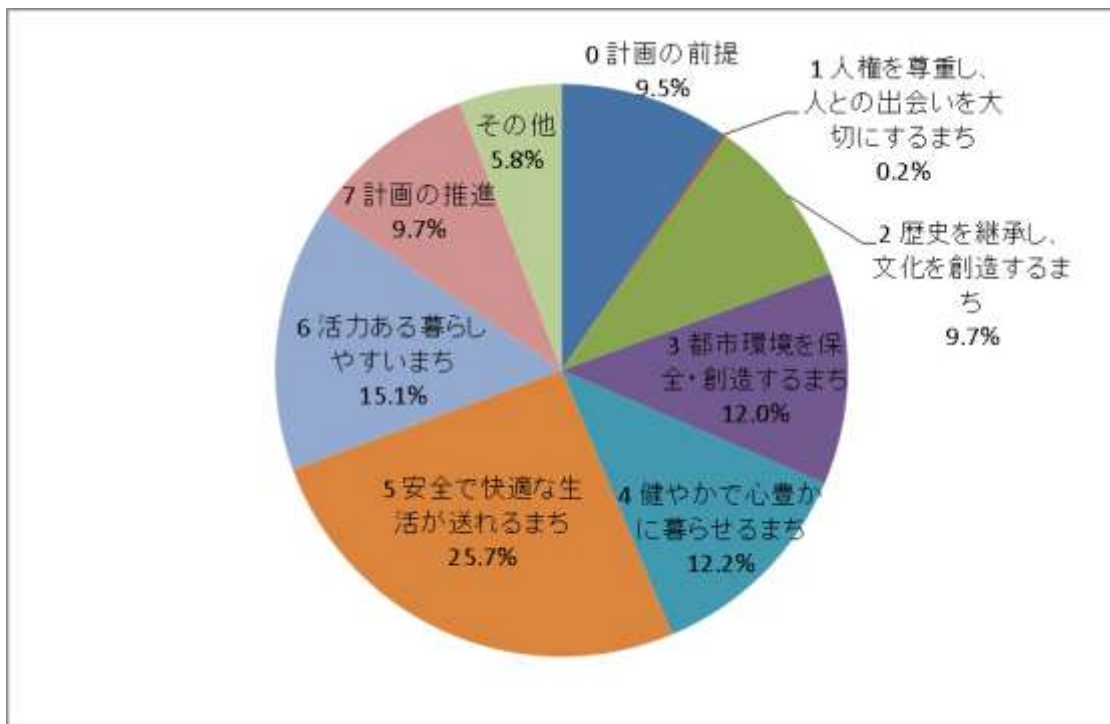


(1) テーマ① 鎌倉の将来像について

- 談話室実施回数 7 回
- 参加者数 143 人
- ふせんの意見数 483 件

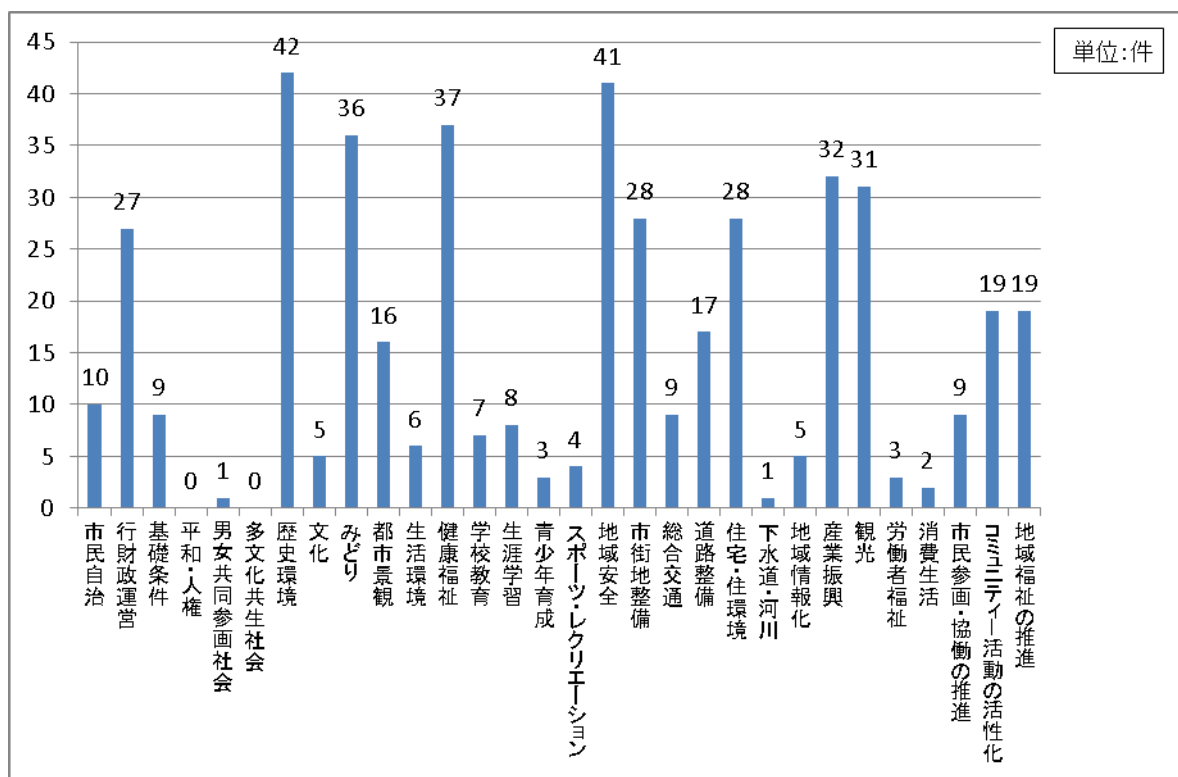


ア 将来目標別



テーマ①「鎌倉の将来像について」では、将来目標5「安全で快適な生活が送れるまち」、将来目標6「活力ある暮らしやすいまち」に関する書き込みをした人が多いことが分かります。

イ 分野別



テーマ①「鎌倉の将来像について」を、さらに、各将来目標の内訳である施策の分野別で見ると、「歴史環境」「地域安全」「健康福祉」の分野に関する書き込みが多いことが分かりました。

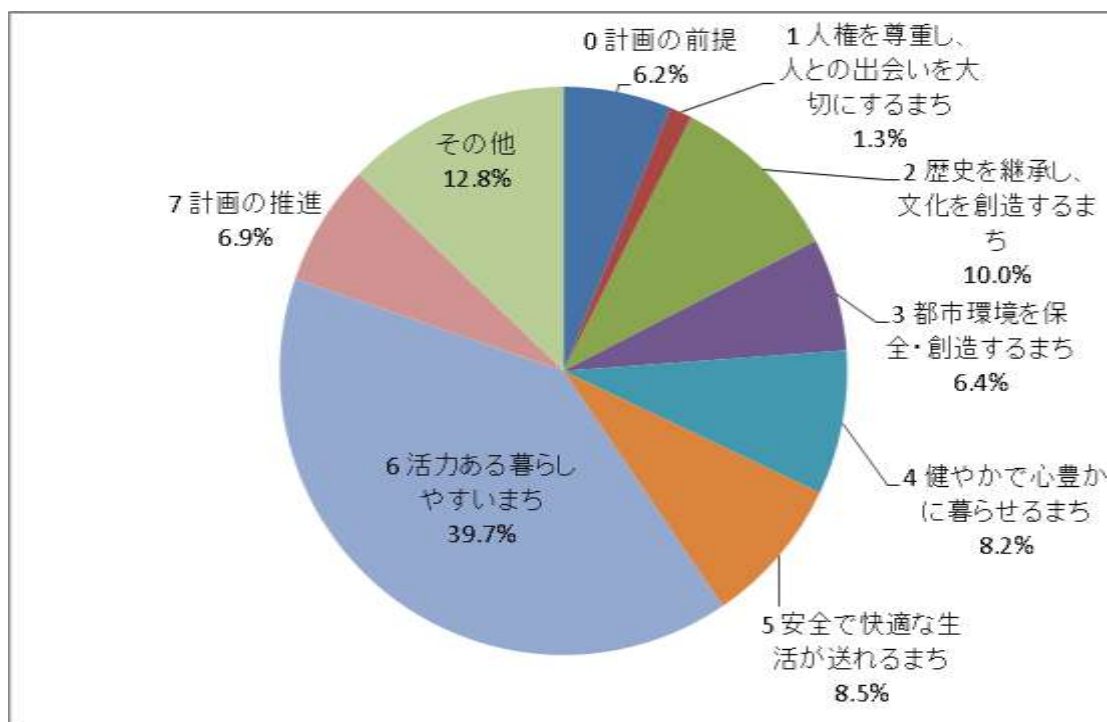
鎌倉の将来のあるべきまちの姿を考えるうえで、安全安心な生活とともに、鎌倉に残る豊かな歴史的遺産の保存について、意識が高いことが分かりました。

(2) テーマ② 鎌倉のブランド力について

- 談話室実施回数 7回
- 参加者数 130名
- ふせんの意見数 390件

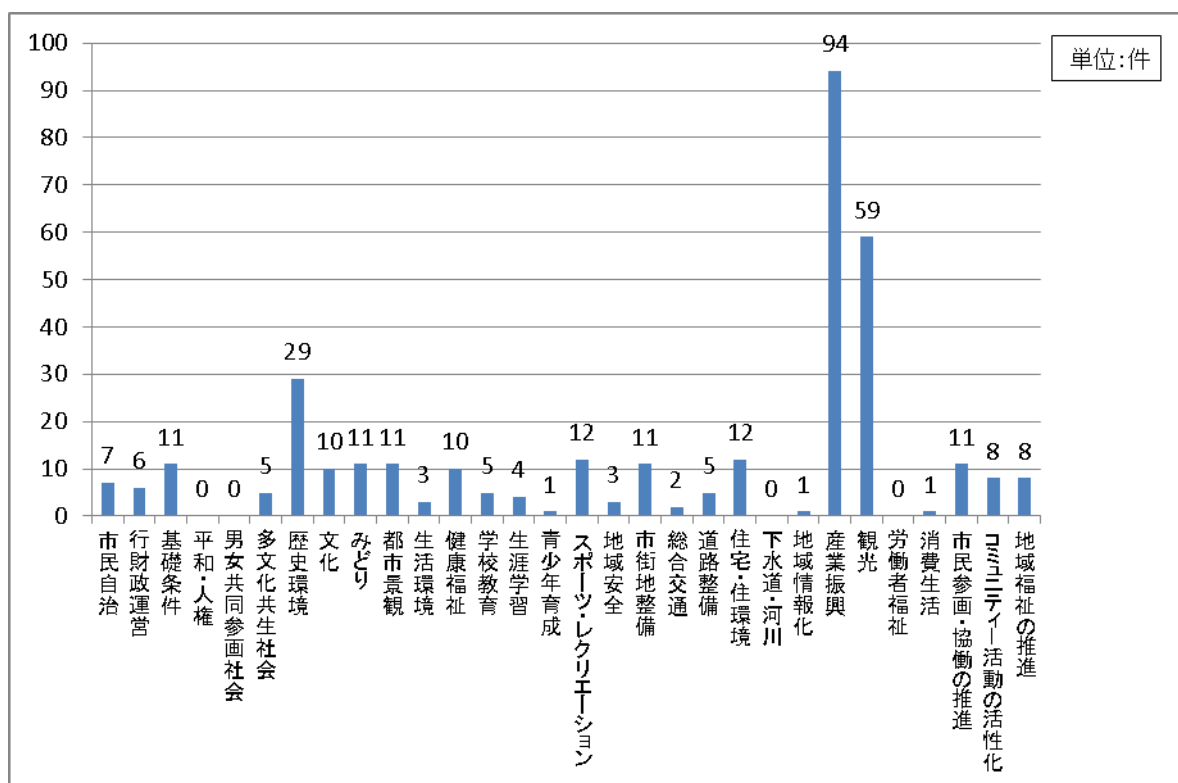


ア 将来目標別



テーマ②「鎌倉のブランド力について」では、将来目標6「活力ある暮らしやすいまち」、将来目標2「歴史を継承し、文化を創造するまち」に関する書き込みをした人が多いことが分かります。

イ 分野別



テーマ②「鎌倉のブランド力について」では、「産業振興」「観光」「歴史環境」の分野に関する書き込みが多いことが分かりました。

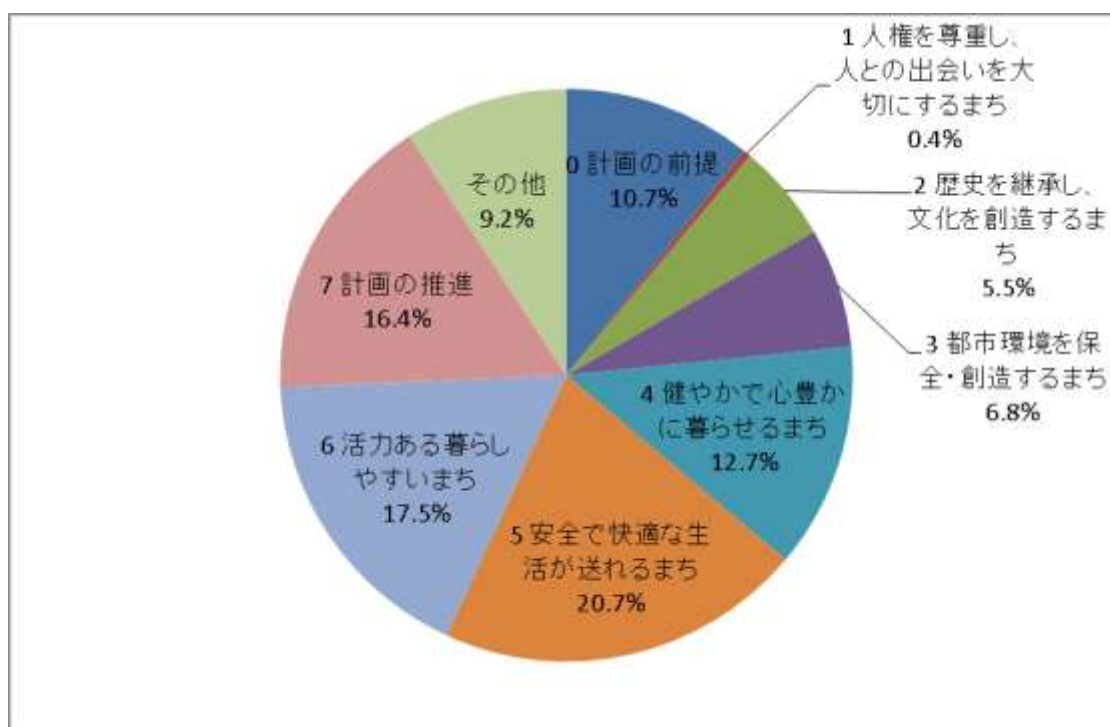
このテーマでは、特産品の開発や地域の特性を生かした産業の振興について期待する、とする意見や、魅力ある観光資源や歴史的遺産の保全・保護も鎌倉のブランディングにつながる、とする意見が多くあげられました。

(3) テーマ③ 注力する施策や事業について

- 談話室実施回数 7回
- 参加者数 131名
- ふせんの意見数 487件

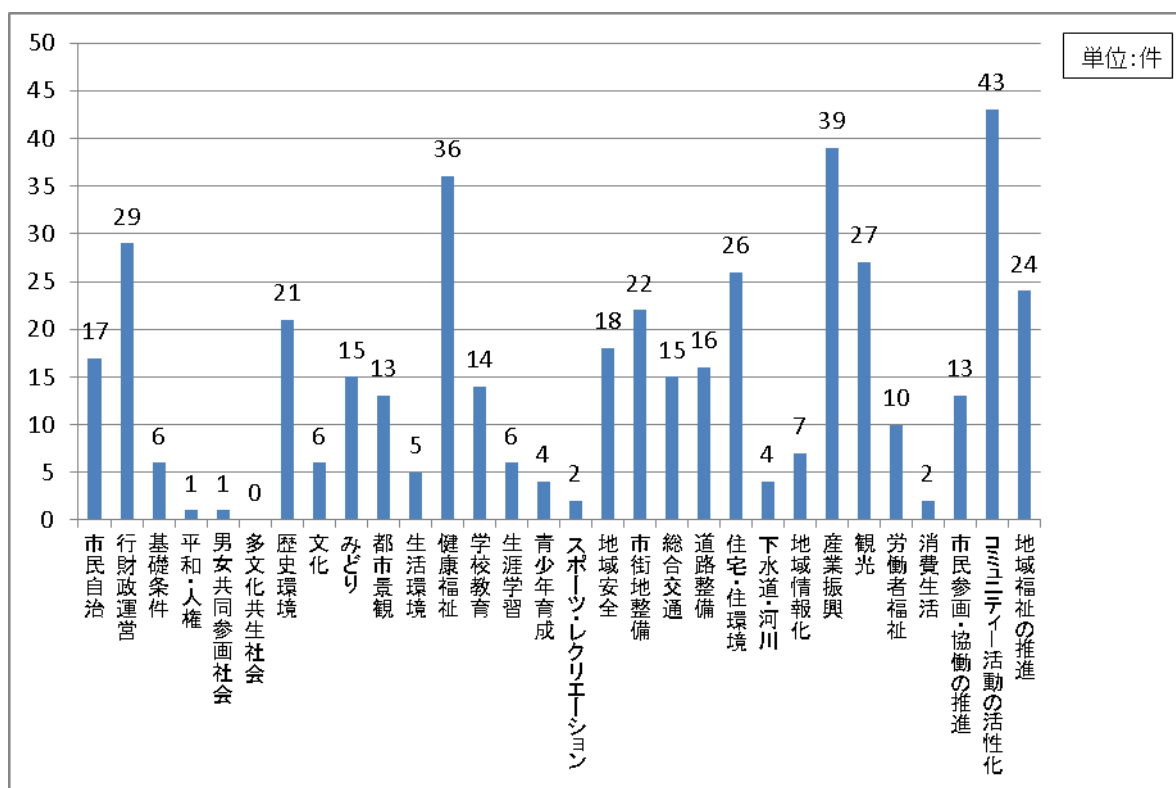


ア 将来目標別



テーマ③「注力する施策や事業について」では、将来目標5「安全で快適な生活が送れるまち」、将来目標6「活力ある暮らしやすいまち」に関する書き込みをした人が多いことが分かります。

イ 分野別



テーマ③「注力する施策や事業について」では、「コミュニティ活動の活性化」「産業振興」「健康福祉」の分野に関する書き込みが多いことが分かりました。

現在の状況を踏まえ、今後、優先して取り組むべき施策や事業を考えるうえで、地域におけるつながりを大切にした地域コミュニティの充実のほか、コミュニティ活動への支援や、活動の場づくりを重要視する意見が多くありました。

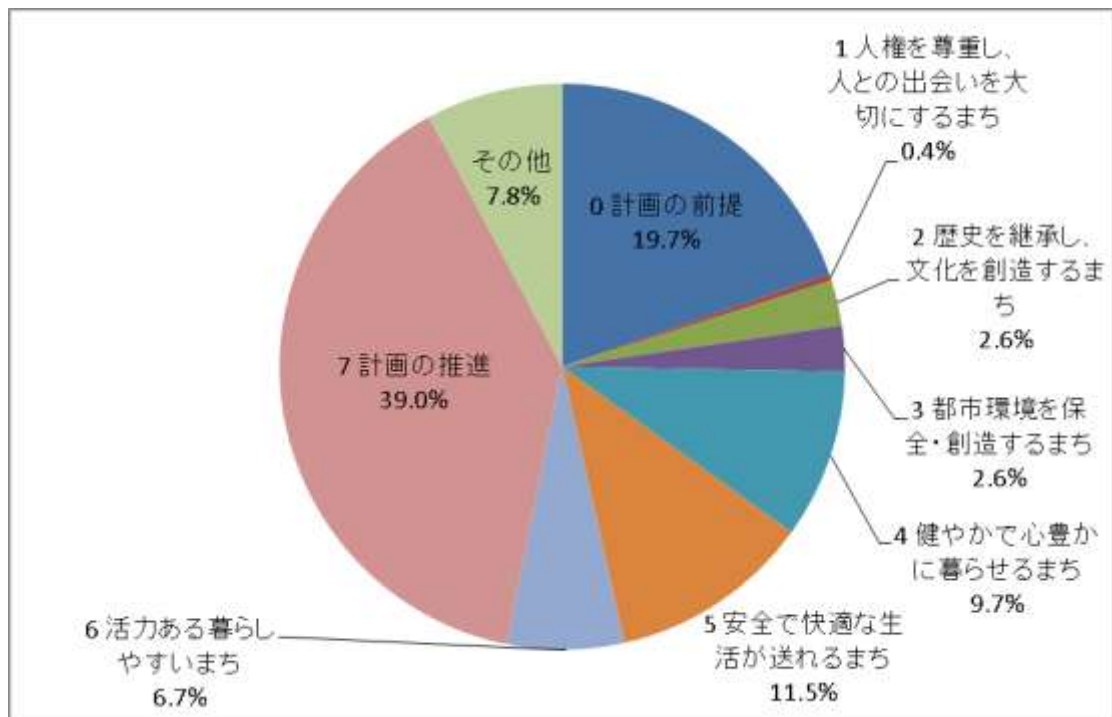
また、鎌倉のブランド力を活用した産業の振興のほか、災害対策・防災対策や安心して暮らすことができる地域社会への取組、子育て環境についての意見が見られました。

(4) テーマ④ 市民力・地域力について

- 談話室実施回数 5 回
- 参加者数 89 人
- ふせんの意見数 269 件

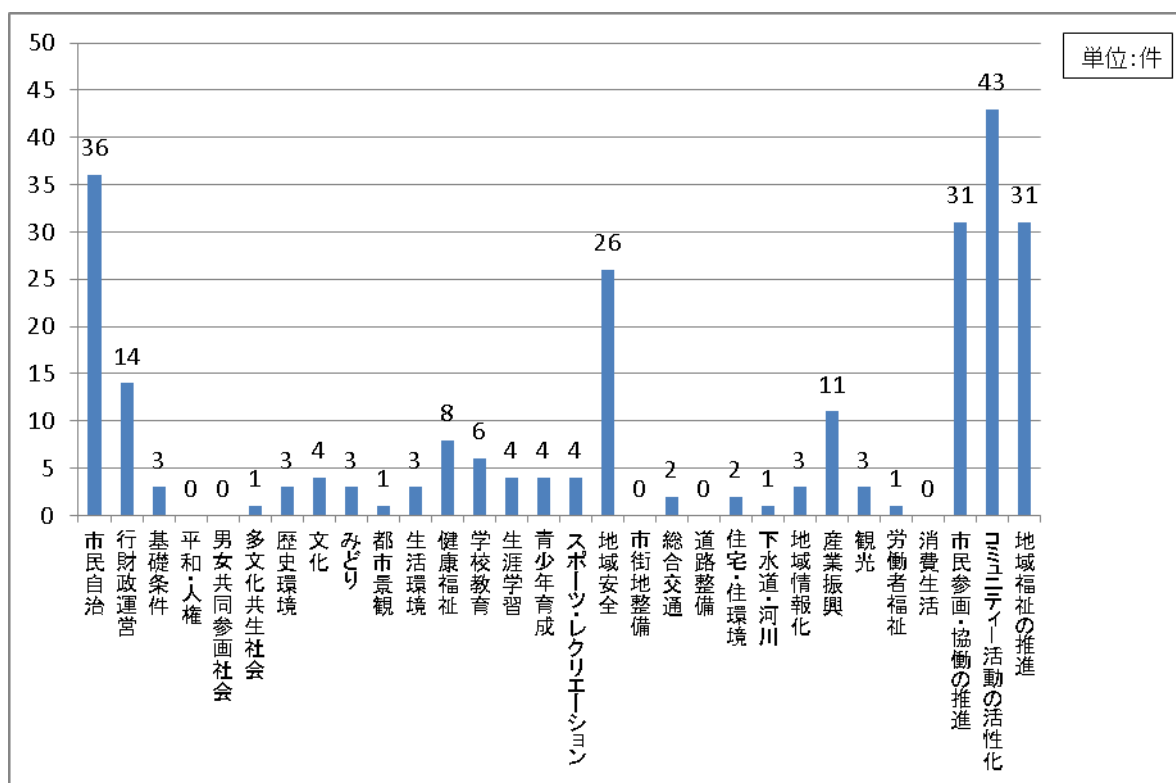


ア 将来目標別



テーマ④「市民力・地域力について」では、0「計画の前提」、7「計画の推進」に関する書き込みをした人が多いことが分かります。

イ 分野別



テーマ④「市民力や地域力について」では、「コミュニティ活動の活性化」「市民自治」「市民参画・協働の推進」「地域福祉の推進」の分野に関する書き込みが多いことが分かりました。

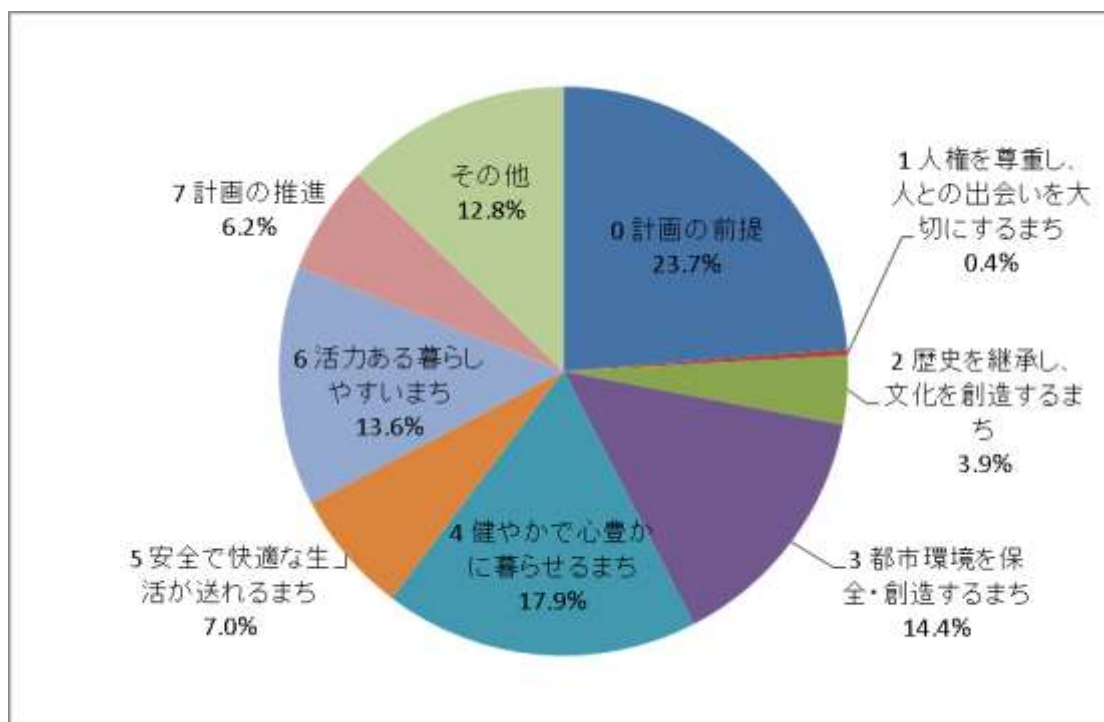
市民や地域でできること、また取り組むべきことを考えるうえで、地域におけるつながりや、住民が中心となった支え合いの地域づくりについて、また、まちづくりへの市民参画・協働や、地域活動への参加についての意見が多くあげられました。

(5) テーマ⑤ 鎌倉市の財政について

- 談話室実施回数 5 回
- 参加者数 83 名
- ふせんの意見数 257 件

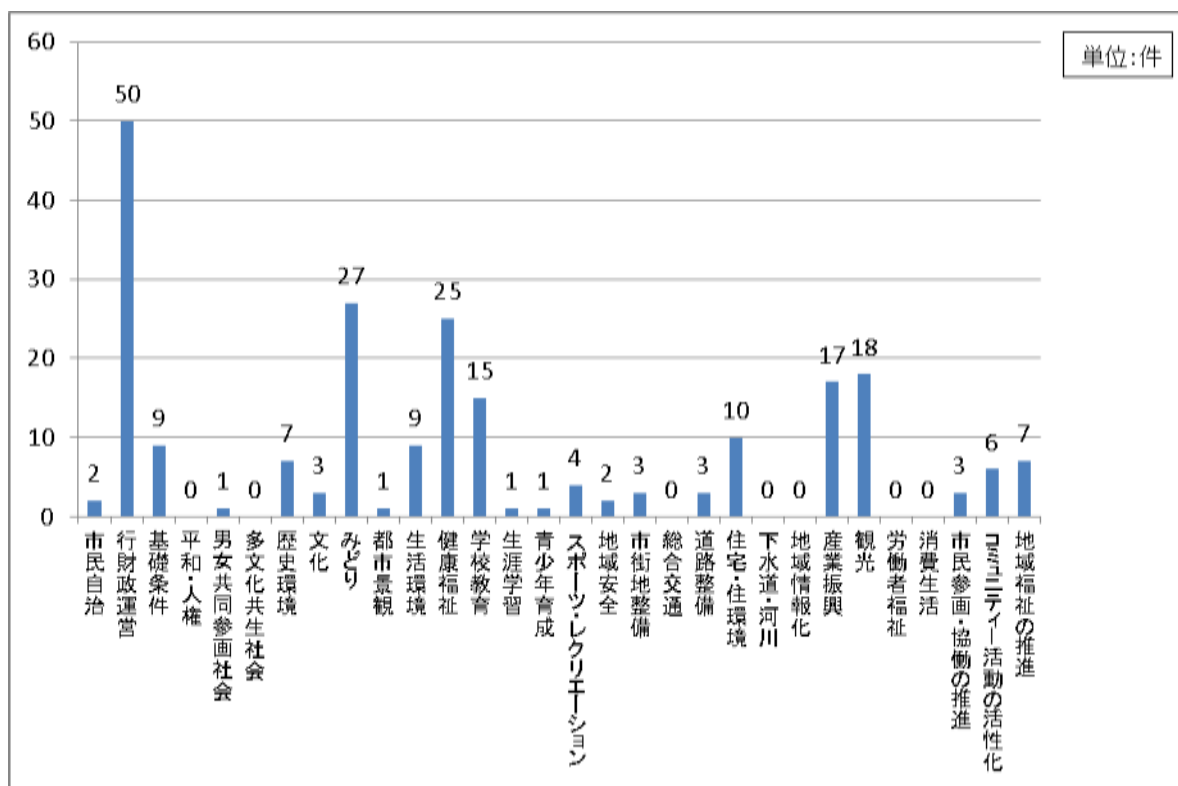


ア 将来目標別



テーマ⑤「鎌倉市の財政について」では、0「計画の前提」、将来目標4「健やかで心豊かに暮らせるまち」に関する書き込みをした人が多いことが分かります。

イ 分野別



テーマ⑤「鎌倉市の財政について」では、「行政財政運営」「みどり」「健康福祉」の分野に関する書き込みが多いことが分かりました。

歳入確保や歳出削減についてのさまざまな意見が出されました。みどりの保全に関しては、買い上げに関する歳出削減策について意見が出される一方、協力金や税の徴収など歳入確保策に関する意見も出されました。観光においても寄付金や税などの歳入確保策、健康福祉においては子育て世代の転入促進により税収を増加させる、といったアイディアが出されました。

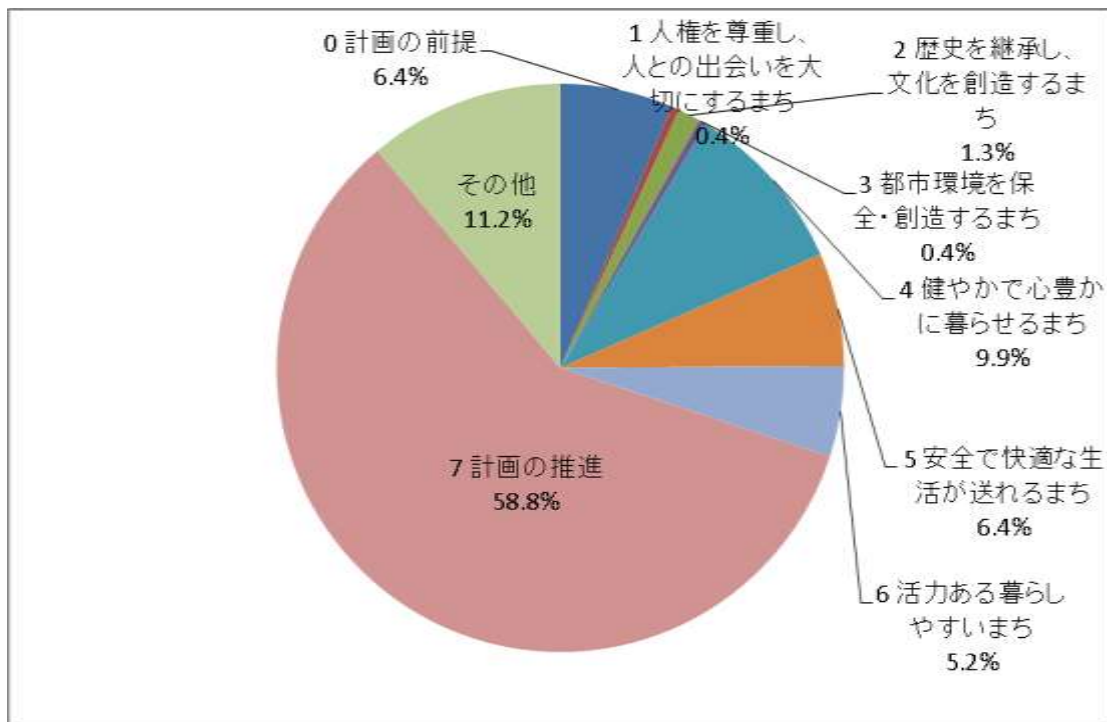
また、歳出削減として事業の取捨選択や事業の優先度についても話し合いがなされました。

(6) テーマ⑥ 地域コミュニティについて

- 談話室実施回数 4 回
- 参加者数 75 人
- ふせんの意見数 233 件

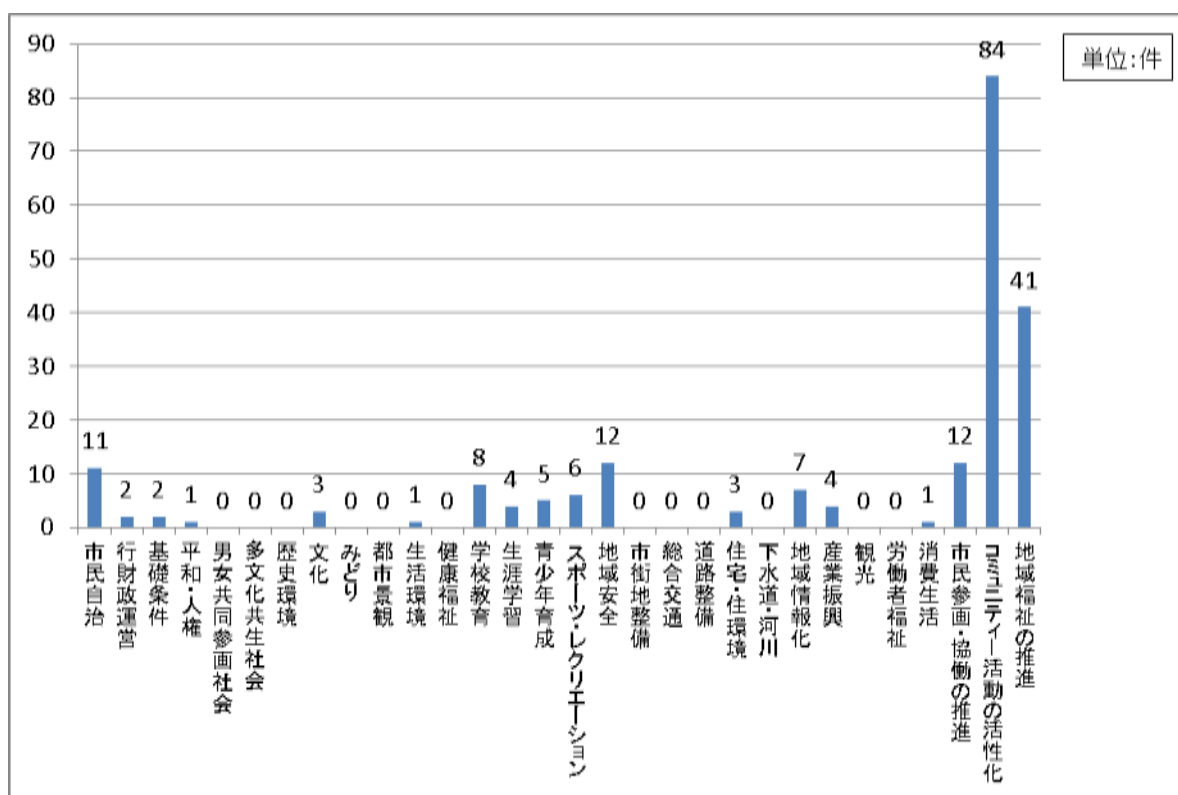


ア 将来目標別



テーマ⑥「地域コミュニティについて」では、7「計画の推進」に関する書き込みをした人が多いことが分かります。

イ 分野別



テーマ⑥「地域コミュニティについて」では、「コミュニティ活動の活性化」「地域福祉の推進」の分野に関する書き込みが特に多いことが分かりました。

地域における人間的なつながりを大切にした地域コミュニティの充実を考えるうえで、あらゆる世代の交流の場づくりや自治会・町内会への参加、地域でのイベントについて関心が高いことが分かりました。

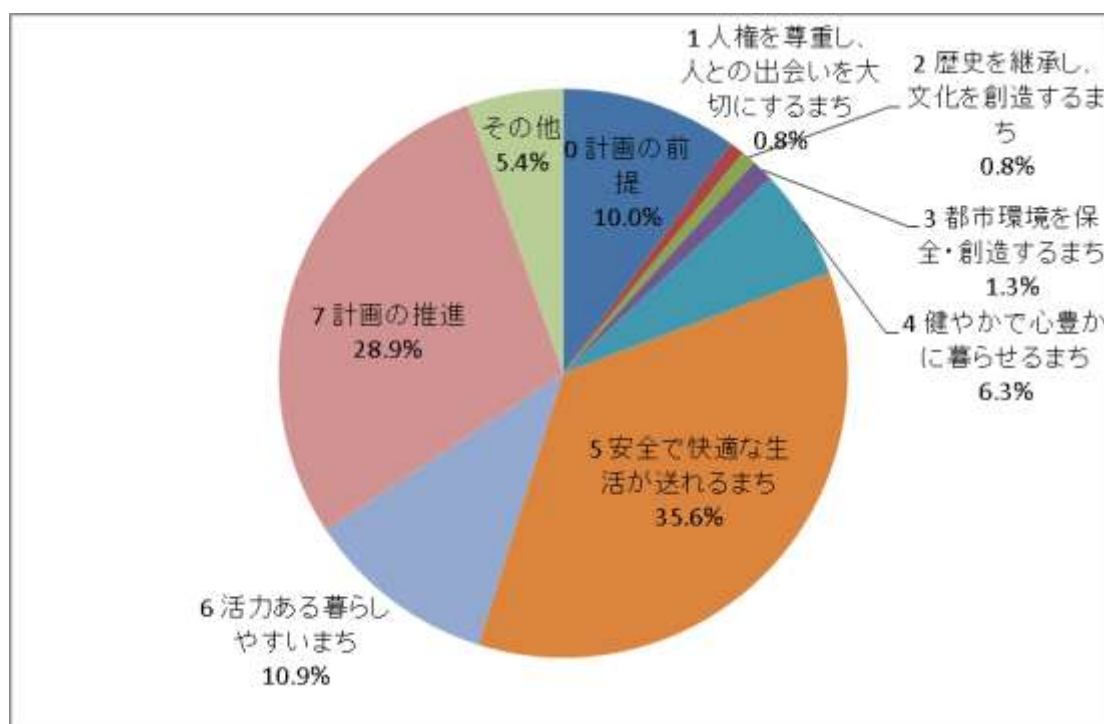
また、防災の観点においても、地域の人びととのつながりが重要であるという意見が多くありました。

(7) テーマ⑦ 鎌倉市の防災について

- 談話室実施回数 4 回
- 参加者数 59 人
- ふせんの意見数 239 件

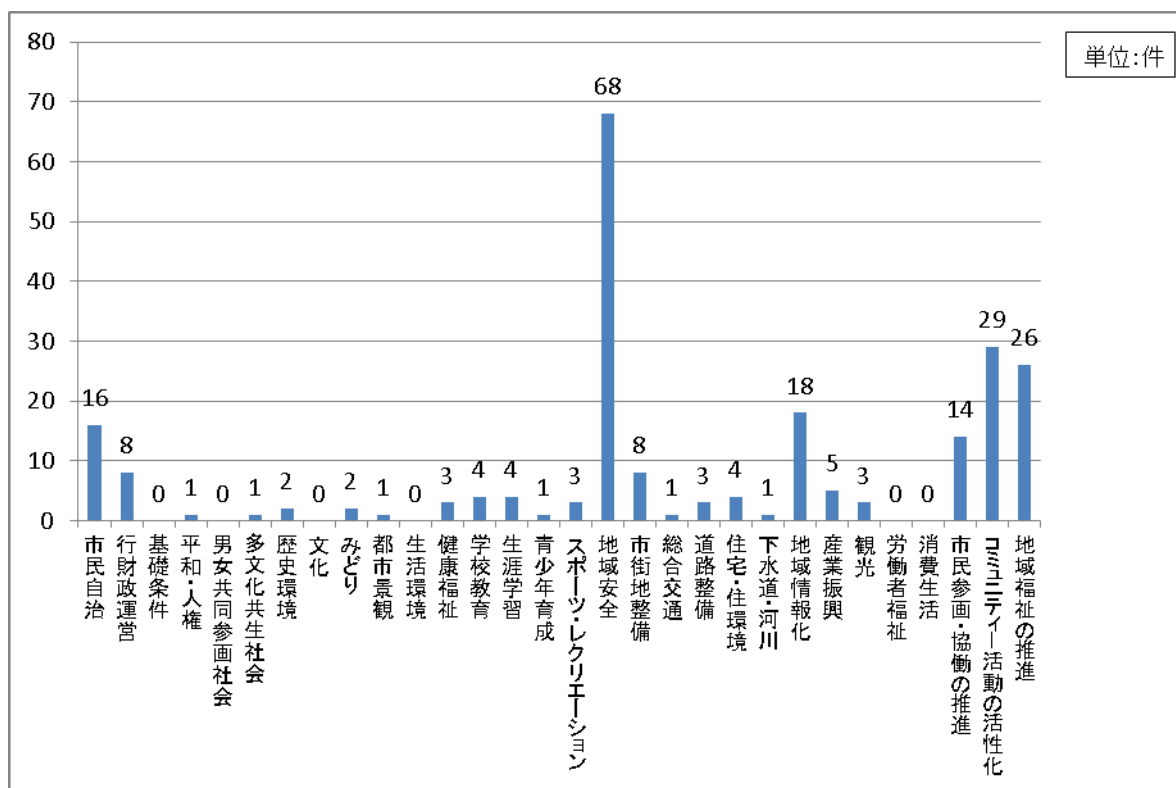


ア 将来目標別



テーマ⑦「鎌倉市の防災について」では、将来目標 5「安全で快適な生活が送れるまち」、7「計画の推進」に関する書き込みをした人が多いことが分かります。

イ 分野別



テーマ⑦「鎌倉市の防災について」では、「地域安全」「コミュニティ活動の活性化」「地域福祉の推進」の分野に関する書き込みが特に多いことが分かりました。

防災に対する意見として、平成 23 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災を踏まえた内容のものが多く、より一層、防災への意識が高まったことが分かる結果となりました。

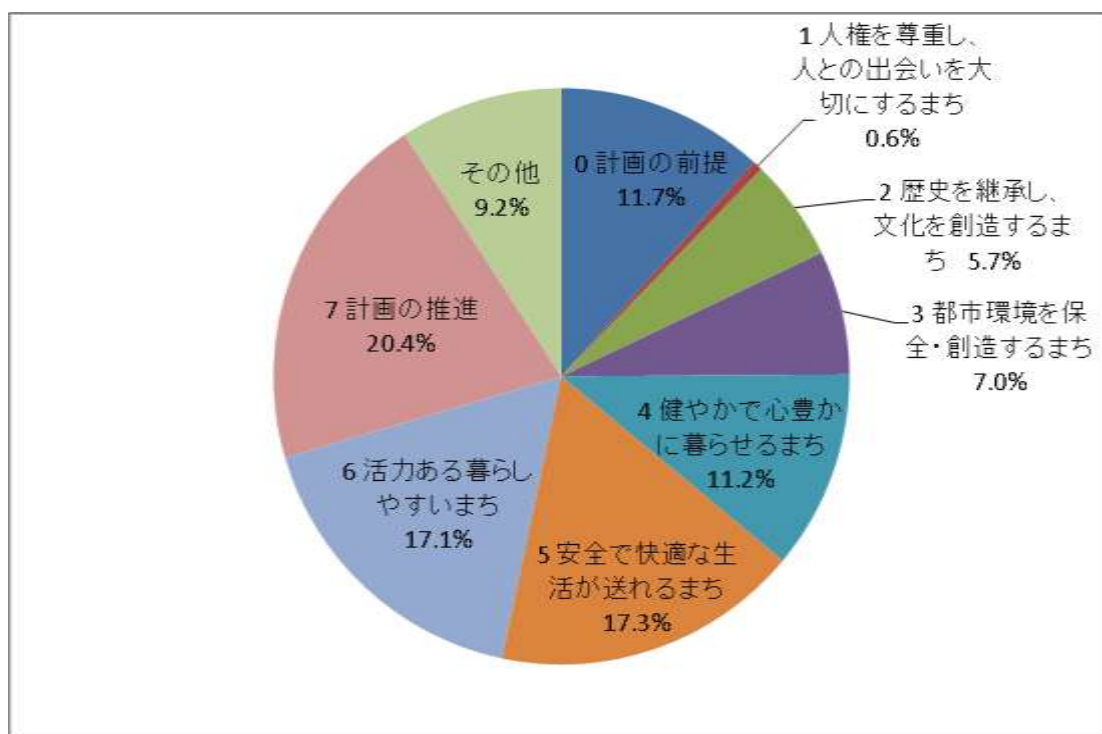
その中でも、防災・避難訓練による意識づけや避難場所・道路の確保、公共施設の耐震化についての意見が多くあったほか、地域における避難手段の確認、一人ひとりの防災に対する意識や自助・共助の意識を高める、など地域のつながりの重要性などに係る意見が見られました。

また、情報手段やライフライン、観光地として観光客への対策についても必要性が高いことが分かりました。

【参考】全体

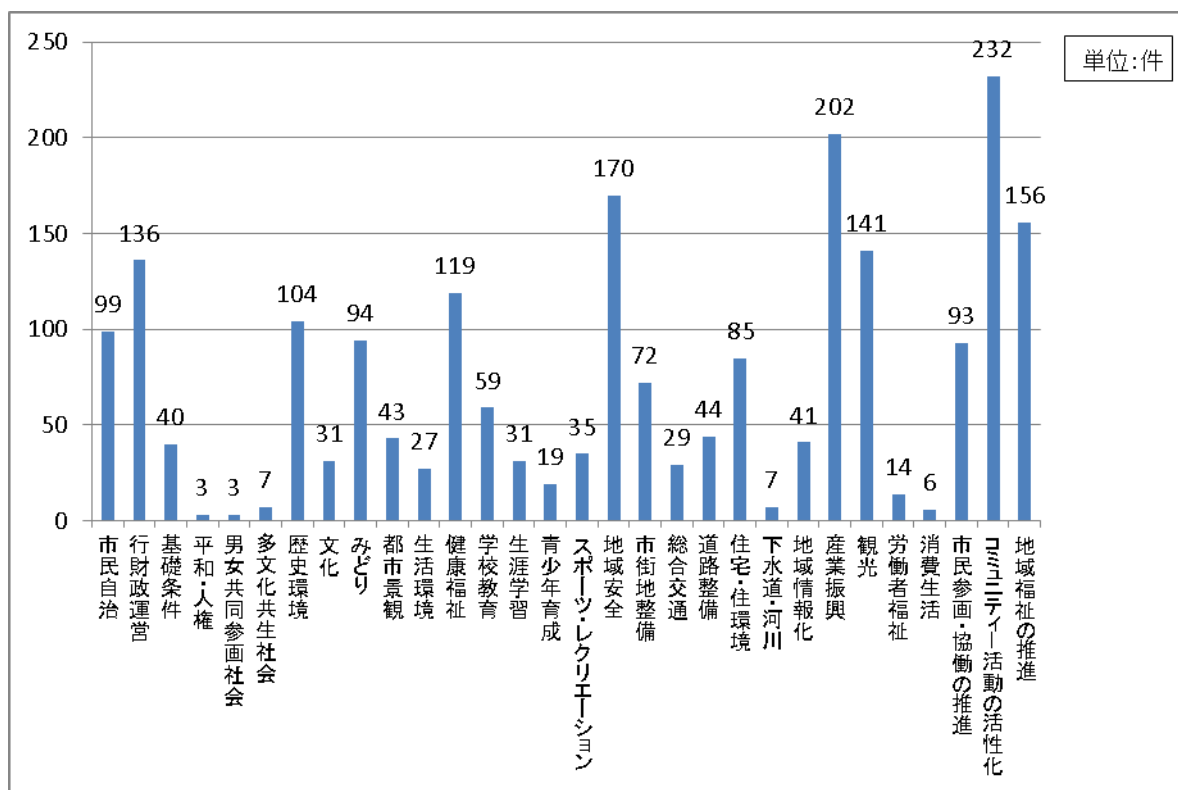
参加者がふせんに書き込んだ意見は、あわせて 2,358 件でした。

ア 将来目標別



テーマ①から⑦までの全体で見ると、将来目標5「安全で快適な生活が送れるまち」、将来目標6「活力ある暮らしやすいまち」、7「計画の推進」に関する書き込みをした人が多いことが分かります。

イ 分野別



テーマ①から⑦までの全体について、さらに、各将来目標の内訳である施策の分野別で見ると、「コミュニティ活動の活性化」「産業振興」「地域安全」の分野に関する書き込みが多いことが分かりました。